

令和8年5月8日

報道発表

浜松市 市民部
創造都市・文化振興課 生涯学習推進グループ
TEL : 053-457-2413



浜松市

浜松科学館職員が「笹川科学研究奨励賞」を受賞 — 電子顕微鏡を活用した”触れる科学”と学びの共有基盤の構築 —

平素より浜松科学館の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

この度、当館（指定管理者：乃村工藝社・SBS プロモーション共同事業体）の職員である小粥 隆弘氏が、公益財団法人日本科学協会が主催する「笹川科学研究奨励賞（実践系）」を受賞いたしました。本賞の受賞は、静岡県内において初の事例となります。

本研究は、走査型電子顕微鏡（SEM）を活用し、視覚に頼らない新たな科学体験の創出と、学びの共有基盤の構築に取り組んだものです。科学館という社会教育施設における実践的かつ先進的な取り組みとして、その独創性と社会的意義が高く評価されました。

令和8年4月17日には受賞研究発表が行われ、研究成果について発表いたしました。

今後とも、多様な利用者の皆様に科学の魅力を伝え、より質の高い教育プログラムの提供に努めてまいります。

記

1 「笹川科学研究奨励賞」概要

日本科学協会が科学研究助成を受けた若手研究者を対象に 2007 年度に創設した賞で、人文・社会系、数物・工学系、化学系、複合系、海洋関連研究、実践系、生物系の各分野から選出されます。

2 研究内容

- ・ SEM 画像（走査型電子顕微鏡）の立体化による触知図の作成と企画展の実施
- ・ SEM 画像のデジタルアーカイブの構築

※詳細は添付資料をご覧ください。

本件お問合せ先 浜松科学館 広報担当

TEL : 053-454-0178 E-mail : info@mirai-ra.jp

